

豊橋技術科学大学大学院工学研究科 建築・都市システム学系教員（助教）公募

募集人員 助教 1 名

所 属 大学院工学研究科 建築・都市システム学系 建築・都市デザイン学分野（建築・施設デザイン領域）

専門分野 建築環境工学，建築設備

担当科目 理工学実験，建設工学実験等の実習・演習・実験科目，および学生の建築環境工学に関する講義補助

応募資格

- (1) 上記の専門分野，特に室内環境または屋外環境の評価に関する測定や数値計算による研究実績がある方。
- (2) 博士あるいは Ph. D. の学位を有するか，着任までに取得見込みであること。
- (3) 学部生および大学院生の教育研究指導補助ができ，強い熱意があること。
- (4) 日本語を母語としない場合は，学内諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有する方。

※本学は男女共同参画の視点から，女性教員の採用を積極的に進めます。

※教育研究のグローバル化を推進するため，英語による授業や学生指導補助ができる方が望ましい。

採用予定時期 令和 8（2026）年 10 月 1 日以降のなるべく早い時期

待 遇

- (1) 給与：採用時における本学新年俸制適用職員給与規程による
- (2) 諸手当：扶養手当，住居手当，通勤手当，単身赴任手当等 ※要件を確認のうえ支給。
- (3) 勤務時間：8：30－17：15 を基本とする裁量労働制
- (4) 休日：土曜日，日曜日，祝日，年末年始，夏季休日
- (5) 保険：（短期）文部科学省共済組合保険，（長期）厚生年金保険
- (6) その他：敷地内禁煙

勤務形態

常勤（任期あり）

任期：5 年（採用後 5 年以内にテニユア審査を受け，合格すればテニユア助教（任期なし）となることができる）

- (1) 履歴書（市販用紙で可，写真貼付，メールアドレス明記）  
※過去に懲戒処分若しくは分限処分，刑事罰（道路交通法違反のうち，交通反則通告制度の適用を受けるものを除く）を受けた場合には処分等の内容及びその具体的な事由を別紙として任意様式に必ず記入してください。履歴に虚偽があった場合には，採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (2) 研究業績リスト（著書，査読付学術論文，査読付国際会議論文，総説・解説，特許，受賞等に分類して記載）
- (3) 主要論文別刷（5 編，各 1 部，コピー可）
- (4) 学会・社会における活動状況（所属学会，学会等における活動状況，国際会議・国内会議・シンポジウム等の招待講演，実用化研究，国際会議以外の海外活動，その他アピールできる事項）
- (5) 外部資金獲得状況（科学研究費助成事業，産学連携プロジェクト，財団助成金，機関内競争経費

など、代表者・分担者の別を明記。その他アピールできる事項)

(6) これまでの研究概要 (A4 判, 2 ページ以内) と今後の研究計画 (A4 判, 2 ページ以内)

(7) 教育についての実績と抱負 (A4 判, 2 ページ以内)

(8) 応募者について所見を伺える方 2 名の連絡先 (氏名, 所属, 職位, 電話, 電子メールアドレス)

※ なお, 選考状況により別途書類の提出を求めることがある。

#### 選考方法

(1) 書類審査 (選考は本学の教員選考基準による)

(2) 面接: 書類審査により適格とされた応募者に対し個別に連絡した後に実施。

※ 選考結果に関する個別の問合せには応じない。

応募締切 令和 8 (2026) 年 5 月 11 日 (月) (必着)

書類送付先 〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1

豊橋技術科学大学大学院工学研究科 建築・都市システム学系 教授 齊藤大樹

※「建築・都市デザイン学分野教員応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留またはレターパックプラスで郵送すること。

問い合わせ先 建築・都市システム学系 教授 齊藤大樹

Tel: 0532-44-6846 E-mail: saito.taiki.bv@tut.jp

#### その他

- (1) 応募書類は返却しません (返却を希望される場合: 返信用の封筒 (切手あるいは着払いの伝票が添付されたもの) を同封して下さい。)
- (2) 個人情報保護法に基づき, 応募書類に含まれる個人情報は本選考の用途以外には使用しません。
- (3) 面接等, 来学に関わる費用は応募者の自己負担となります。
- (4) 選考結果は審査終了次第, 本人宛に通知します。